新潟県大連レポート

2026.11.17　（第 249 号）

〇北京の日本料理店にて、新潟米を使用した特別メニューを提供しています。

11 月 7 日から 12 月 6 日までの 1 か月間、北京市朝陽区の日本料理店「三文亭」にて新潟米を使用した特別メニューの提供を行っています。

これは日本大使館主催の「郷土料理フェア」の一環として実施されるもので、日本の食の PR を目的として、日本全国の自治体の郷土料理を 1 か月限定で提供するイベントです。北京市内の約 30 店舗の日本料理店が参加し、各店舗にて日本観光の PR も実施されています。

今回のイベントに関し、新潟県及び新潟市からは「魚沼産コシヒカリ」を提供し、通常使用するお米とは別に羽釜で炊いたご飯で「おにぎり」にしていただきました。また、今回は長野県とのコラボレーションということで、「新潟米おにぎりと信州味噌の味噌汁セット」を期間限定メニューとして 42 元（約 1,000 円）で提供しています。

11 月 12 日には今回のコラボメニューの提供を記念して、北京新潟県人会と北京長野県人会の合同で試食会を開催しました。参加者からは新潟米のおにぎりに対して「中国でこんなに美味しいお米を食べたのは初めて」「冷めても美味しいお米は久しぶり」などといった称賛の声が上がっていました。

福島第一原発事故の影響により、現在も新潟県産の食品は「米」を除き中国への輸出が規制されたままとなっています。食が魅力の当県としては残念な状況が続いていますが、当事務所としましては、引き続き唯一輸出が認められている「新潟米」の中国国内での PR に積極的に取り組んでいきたいと考えております。









（了）